

長期ビジョン全体像

みんなで目指す2040年の姿		①人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住まいをみんなでつくっている。	②住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。	③それぞれの個性を互いに認めあい、それぞれが望むフィールドで活躍している。	④ワクワク感を持って、「やりたい！」に挑戦でき、笑顔で自分みちを歩んでいる。	⑤子どもの幸せをみんなでわかちあい、安心と喜びを持って子育てしている。	⑥一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。	⑦行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。	⑧地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。	⑨お気に入りの「ふるさと八王子」の魅力を感じ、世界が「Hachioji」の魅力を感じている。	⑩地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。	⑪自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。	
実現に向けた方向性		各姿の実現に向けた2040年までの取組の方向性。詳細は別紙2-2のとおり。											
2030年度までに実現すること		各姿の実現に向けて2030年度までに実現する内容（指標）。現在作成中。											
重点テーマ及び取組方針													
未来の主役づくり	地域全体で子育てを支えるとともに、切れ目のない質の高い教育を通して、未来を担う子どもの「生きる力」を育みます。	・地域による子育て支援	・食育推進活動担い手の育成・支援 ・療育の推進	・児童・生徒の居場所づくり ・アクティブ・ラーニングの推進 ・学校における相談体制の充実	・児童・生徒の居場所づくり ・学校における相談体制の充実	・産後ケアの充実 ・子育て世帯の就労支援 ・地域による子育て支援					・子育て世帯の就労支援	・カーボンニュートラルサポーター制度	
	多様な学びの機会を創出し、誰もが働きやすく、社会参加できる環境を整えることで、一人ひとりの「自己実現力」を育みます。	・若者向け情報発信の強化 ・地域における相談体制の充実 ・高齢者ボランティア制度の充実 ・リカレント教育の充実 ・地域人材活躍の場づくり	・地域における相談体制の充実 ・高齢者ボランティア制度の充実 ・リカレント教育の充実 ・地域人材活躍の場づくり	・障害者の社会参加の促進 ・働きやすい環境づくり ・就労機会の拡大	・学園都市機能の再構築 ・多様な学びの機会の創出 ・リカレント教育の充実 ・働きやすい環境づくり ・地域人材活躍の場づくり ・就労機会の拡大	・働きやすい環境づくり					・リカレント教育の充実 ・働きやすい環境づくり ・就労機会の拡大	・シティプロモーションの推進	
	自然に健康でいられる環境と地域医療体制を整備するとともに、セルフケア能力を高める支援を通して、一人ひとりの健康を育みます。			・幼少期からのセルフケア能力の養成 ・データヘルスの推進 ・地域包括ケアシステムの強化 ・地域医療体制の強化 ・自然と健康にいられる環境づくり	・地域包括ケアシステムの推進								
未来へのつながりづくり	多様かつ複合化した地域課題の解決に向け、市民力・地域力をもとにして、地域が主体的に支えあえる「地域づくり」を推進します。	・地域づくりの推進 ・交流のきっかけ・場づくり（居場所づくり） ・地域活動拠点の整備 ・重層的支援体制の充実	・重層的支援体制の充実	・重層的支援体制の充実	・交流のきっかけ・場づくり（居場所づくり）					・新技術を活用した交通システムの導入			
	日本遺産をきっかけとして、桑都文化を磨き上げ、地域活動や地域の産業・経済の活性化を図るほか、豊富な資源を活用した地域主体の観光まちづくりを推進します。	・文化財の保存・普及啓発・活用 ・観光資源の洗練化 ・地域資源の発掘									・MICEの推進	・文化財の保存・普及啓発・活用 ・観光資源の洗練化 ・地域資源の発掘 ・MICEの推進 ・シティプロモーションの推進	
	豊かな産業資源の優位性や学園都市としての知の集積を活かし、産学官民連携で革新的なイノベーションによる価値創造を目指します。					産学公等連携プラットフォームの整備				産学公等連携プラットフォームの整備（スマートシティの推進）	産学公等連携プラットフォームの整備（スマートシティの推進、産業イノベーションの創出）		
未来に続く都市づくり	自助・互助・共助の連携強化を図るとともに、自然や先端技術を活用し、災害の脅威から市民の命を守る強靱なまちづくりを推進します。	・地域防災力の強化	・地域防災力の強化						・防災情報伝達の強化 ・地域防災力の強化 ・災害予知システム等の先端技術の導入 ・建築物の耐震化促進 ・グリーンインフラの活用推進 ・流域治水の推進			・グリーンインフラの活用推進	
	にぎわいと活力を生み出すため、新産業分野の事業創出や既存産業への支援を行うほか、公共交通の充実とともにウォークアブルなまちづくりを推進します。		・ウォークアブルなまちづくり	・ユニバーサルデザインのまちづくり						・スマートシティの推進 ・Maasの推進 ・ウォークアブルなまちづくり ・ユニバーサルデザインのまちづくり ・新技術を活用した交通システムの導入	・市街地整備の促進 ・Maasの推進 ・産業イノベーションの創出		
	自然環境と都市機能が調和した都市の実現に向け、再生可能エネルギーの普及促進など持続力を生み出す取組を推進します。								・グリーンインフラの活用推進			・ごみの減量・資源化の推進 ・公共施設への再生可能エネルギー設備設置推進 ・グリーンインフラの活用推進 ・環境教育・環境学習の推進 ・3Rの推進	・グリーンインフラの活用推進 ・森林循環の強化 ・都市農業による地産地消の推進 ・みどりの保全・活用
原動力													
地域自治	地域の実情に合わせた対応に向け、地域のことを地域自らが決め、それを実行する「地域自治」の推進により、地域課題の解決を図っていきます。												
共創	多様な主体が持つ特性を紡ぎ、互いの知恵とノウハウを共有し、新たな価値を創造する「共創」を基盤として、社会的課題・地域課題の解決を図っていきます。												
施策横断的なテーマ													
デジタル・トランスフォーメーション	デジタル技術の活用による市民生活の質の向上、地域課題の解消、行政の業務効率化（手続きのオンライン化、オンライン通知の利用、MaaSやドローン等の技術導入、オープンデータの活用、地域のデジタル化、情報発信・収集ツールの利用、VRやARの活用、システムの標準化、ペーパーレス化、業務プロセスのデジタル化等）												
カーボンニュートラル	温室効果ガスの削減、吸収作用の保全・強化、再生可能エネルギーの導入推進、省エネルギーの積極的な導入、環境教育・環境学習の推進、都市の省エネルギー化												

取組例

今後、「八王子ビジョン2022」の課題などを踏まえ、
具体的かつ独自性を持って施策を展開していく
(施策検討：令和3年12月～令和4年5月)